

2023年7月改訂(第1版)

## 劇薬 調剤用薬

日本標準商品分類番号

87719

貯法: 室温保存

日本薬局方 ヨウ素

承認番号

16000AMZ06461

有効期間: 3年

# ヨウ素「ヤマゼン」

販売開始

1951年1月

### 2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

本剤又はヨウ素に対して過敏症の既往歴のある患者

### 3. 組成・性状

#### 3.1 組成

有効成分 1g中 日本薬局方 ヨウ素 1g含有

#### 3.2 製剤の性状

性状 灰黒色の板状又は粒状の重い結晶で、金属性の光沢がある。

### 4. 効能又は効果

ヨードチンキ、希ヨードチンキ、複方ヨード・グリセリン等の調剤に用いる。

### 6. 用法及び用量

ヨードチンキ、希ヨードチンキ、複方ヨード・グリセリン等の調剤に用いる。

### 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

#### 11.1 重大な副作用

##### 11.1.1 アナフィラキシー(頻度不明)

呼吸困難、喉頭浮腫、喘鳴、蕁麻疹、潮紅等があらわれることがある。

### 14. 適用上の注意

#### 14.1 薬剤調製時の注意

##### 14.1.1 配合変化

アルカロイドとは沈殿する。アルカリ、炭酸アルカリ、アンモニア、鉄、植物油、抱水クロラル、フェノール、チオ硫酸ナトリウム、タンニン等とは化合することから、本剤とこれらを配合すると本剤のヨウ素による褐色が消え、殺菌力がなくなるおそれがある<sup>1)</sup>。  
デンプン含有物は青変する<sup>1)</sup>。

### 18. 薬効薬理

#### 18.1 作用機序

アミノ酸、ヌクレオチドに対する酸化作用などが考えられている<sup>1)</sup>。

### 19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称: ヨウ素 (Iodine)

化学式: I

原子量: 126.90

性状: 灰黒色の板状又は粒状の重い結晶で、金属性の光沢があり、特異なおいがある。

ジエチルエーテルに溶けやすく、エタノール(95)にやや溶けやすく、クロロホルムにやや溶けにくく、水に極めて溶けにくい。

ヨウ化カリウム試液に溶ける。

常温で揮散する。

### 22. 包装

500g[ガラス瓶(褐色)]

### 23. 主要文献

1) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店

### 24. 文献請求先及び問い合わせ先

山善製薬株式会社 学術室

〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番4号

TEL06-6231-1821 FAX06-6231-1824

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

山善製薬株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番4号